

## 実行委員長メッセージ

新型コロナウイルスによりお亡くなりになられた方々のご冥福をお祈りしますとともに、現在、闘病中の皆様へ心よりお見舞い申し上げます。

新型コロナウイルスの感染は終息する見込みが立っておらず、参加者および登壇者の安全を確保できない現状を考慮して、パシフィコ横浜で開催を予定していた第 30 回 JTF 翻訳祭 2020 は中止となりましたことをお知らせ申し上げます。

新型コロナウイルスの感染拡大は、日本のみならず世界中の生活様式や働き方に影響をもたらしました。経済、文化、技術、教育などのあらゆる領域で従前の「あたりまえ」を見直す必要が出ています。今までできていたことができなくなり、これからのあるべき姿を模索する状況がしばらく続くことが予測されます。翻訳・通訳業界も例外ではありません。

こうした状況の中、一般社団法人日本翻訳連盟（JTF）は、制約を変革の機会ととらえ、業界が直面しているこの苦難を乗り越えるために意見交換や業界の最新情報を共有する場として代替オンラインイベントを開催することを決定しました。イベント名は、「JTF Online Weeks（翻訳祭 29.5）」です。

本年は中止となりましたが、2021 年度に開催を予定しております第 30 回の節目の JTF 翻訳祭につながる重要なステップとして、「JTF Online Weeks（翻訳祭 29.5）」を位置付けることができれば幸いです。

### JTF Online Weeks（翻訳祭 29.5）

会期：2020 年 11 月 9 日(月)～11 月 21 日(土)

形式：Zoom ウェビナー形式（一日 1～2 セッション：土曜日含）

テーマ「つながる時代を生き抜くために～原点への回帰と進化の道程～」

ステイホーム期間に、個人のタスクはより分散することを余儀なくされ、自身を律することがより求められるようになりました。一方で、ユーザー、顧客、翻訳・通訳会社、翻

訳・通訳者などの関係者の中でコミュニケーションが不足する懸念もあり、どうすれば翻訳・通訳に携わる人々が上手に協調できるのかを考える必要があります。こんな時代だからこそ、「つながる」力は重要なテーマとなります。

また、新型コロナウイルスによって生じた制約により、デジタル変革の必要性が業界を問わず唱えられています。翻訳・通訳業界でも、AI や、ビッグデータ、クラウドコンピューティングの活用を再検討する必要があるかもしれません。

それぞれの立場や役割によって、AI や機械の活用の取り組みは異なりますが、テクノロジーが進化してAI がどんなに発達しても、翻訳・通訳に求められる価値=原点は変わらないはずです。機械と人間の違いに終始するあまり、プロフェッショナルの役割が見過ごされてしまっただけでは人材も育たず、結果として業界の発展は実現できないのではないのでしょうか。

価値の実現のために、プロフェッショナルに求められる資質や行動特性に改めて目を向けて、テクノロジーとの上手な付き合い方を考える必要があると思います。そうしたメッセージをサブテーマの「～原点への回帰と進化の道程～」に込めました。

業界関係者が一堂に会してリアルな聴講ができる「会場」から、場所を問わず気軽に参加ができる「オンライン」へ。制約のある今だからこそ、柔軟な発想で翻訳・通訳業界の今後を考えてみましょう。

JTF Online Weeks (翻訳祭 29.5) 実行委員長 JTF 専務理事 森口 功造